

科目名称：	地域文化	
担当者名：	加藤 博、若月 博延	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
<p>白山市は、平成の町村合併で、1市2町5村が合併した所です。石川県内最大の面積を持ち、地形的には海から山まで、全ての恩恵を受けることができる地です。本講義では、短大の所在地であるこの「白山市」のことを知り、社会人の教養として、「地域に生きること」、「地域で働くこと」を考えます。</p>		
授業の達成目標・到達目標		
<p>白山市内には工業団地、農業、漁業、食料品の加工、観光業、と産業構造のすべてがあります。そんな白山市を知ること、「地域のことを考える」については「自分たちの生活」を考える力を身に付け、地域の課題を見つけていきます。最後の時間には白山市長を迎えて、学んだことを市長の前でプレゼンテーションし、また市長と一緒に車座になって「白山市」のことについて考え、現実に地域について意見を言う、地域の将来を考えて提言できる、力を身につけていきます。</p>		

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、ビジネス社会で求められる基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。	
DP(2)	医療事務や観光業を含むビジネスの専門知識や技能を身につけ、各種資格を取得し、ビジネスワーカーとして他者と協調・協働することのできる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様なビジネス社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	○
DP(4)	学生一人ひとりが、ゼミナールを通して、ビジネス現場における様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力を身につけている。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
ビジネスDP(1)					0
ビジネスDP(2)					0
ビジネスDP(3)			50	50	100
ビジネスDP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

備考

到達目標ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
チームでの話し合いについて	意見の少ない人にも発言を求めて、積極的に場を盛り上げた	自らは発言し、場を盛り上げる手助けをした	話し合いに参加し、相応の意思表示はできた	話し合いにいただけ、もしくは不参加
自分の考え方を発言出来たか	積極的に自分の意見を発表し、話し合いをリードした	話し合いにおいて発言者の意見にたいし、自分の意見の表明は行った	他人の意見に賛成や反対の表明はできた	極的な参加にとどまった
グループでの意見取りまとめについて	グループの結論を出すのに積極的にリードした	グループの結論を出すのにサポートした	グループの結論を出すのに意見が言えた	関わらなかった
プレゼン作成について	自らリードして作成した	作成を積極的にサポートした	作成に多少関わった	関わらなかった

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 【講義】 この講義で学ぶべきこと「うらら白山人」	白山市ワークシート(1)の整理	30分
第2回 【講義】 白山市観光連盟「白山の観光」	白山市ワークシート(2)の整理	30分
第3回 【講演】 市内酒造メーカー経営者「白山と白山菊酒」	白山市ワークシート(3)の整理	30分
第4回 【フィールドワーク】 車多酒造・工場見学	酒造メーカーに関するフィールドワークワークシートの作成	30分
第5回 【講演】 市内宿泊業経営者「白山ろくと観光」	宿泊施設に関するフィールドワークワークシートの整理	30分
第6回 【グループワーク】 これまでの講演とフィールドワークの振り返り	白山市ワークシート(4)の整理	30分
第7回 【講演】 市内食品メーカー経営者「白山と発酵食品」	白山市ワークシート(5)の整理	30分
第8回 【フィールドワーク】 発酵食品工場見学	発酵食品に関するフィールドワークワークシートの作成・整理	30分
第9回 【フィールドワーク】 ボランティアガイドと街を歩く	鶴来地区に関するフィールドワークワークシートの整理	30分
第10回 【グループワーク】 これまでの講演とフィールドワークの振り返り	白山市ワークシート(6)の整理	30分
第11回 【講義】 白山市商工労働部・白山市商工会議所「白山市の商業、工業」	白山市ワークシートの整理・フィールドワークワークシートの作成	30分
第12回 【フィールドワーク】 旭工業団地を歩く	白山の産業に関するフィールドワークワークシートの作成	30分
第13回 【グループワーク】 これまでの講演の振り返り、市長と語ることの整理	フィールドワークワークシートの整理	30分
第14回 【グループワーク】 プレゼンテーション作成	プレゼンテーションの作成	30分
第15回 【座談会】 「うらら白山人×金短生」	プレゼンテーションの作成	30分

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。
また、事前事後学修としては、次回までの課題プリント(小レポート)をまとめることになる。

成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。
提出課題(ワークシート)50%、フィールドワーク、グループワークのルーブリック50%

課題に対するフィードバック

ワークシートをルーブリックで評価し返却。

教科書・参考書

白山市ワークシート(授業内で配付)